

科研費による論文の公開について

※ 科研費により作成した論文の公開に関する背景・情勢については、研究社会連携部の[サイト](#)をご参照ください。

今回は、科研費により作成した論文の公開について説明しています。
将来的には、その他についての公開についても説明をご用意いたします。

・出版社によるゴールドオープンアクセス論文は、出版社の URL を報告書に記入すれば良いため、本学の「機関リポジトリ」に登録する必要はありません。多くの出版社では研究者が自ら作った投稿の最終原稿の「機関リポジトリ」掲載を認めています。雑誌毎に対応が変わりますので、注意してください。多くの雑誌の方針については図書館にリンク（海外、国内）があります。不明な点は図書館までお問い合わせください。

・学内の「機関リポジトリ」に登録するには共著者全員の同意が必要です。基本的には責任著者の所属する機関のリポジトリに登録することを想定しています。他大学、研究所、プレプリントサーバー、データバンクなどで既に公開されている場合は、そちらの URL を報告書に記入すれば良いため、本学の「機関リポジトリ」に登録する必要はありません。

・登録する内容は、原則として、出版された論文の元原稿（将来的には、公開される補助データなど）です。非公開とすべき内容や、特許（知財管理）に関する内容などの公開はお控えください。

「機関リポジトリ」の登録手順

（出版社によるゴールドオープンアクセス論文は対象外）

（１）アクセプトされた論文の著者原稿（将来的には、公開するために作成した補助データ）、共著者同意書を準備する。一般的に、アクセプトされる直前に出版社に出した原稿が良く、出版社による校正原稿は著作権違反になる恐れがある。

（２）Google forms で以下の情報を登録する（[Google forms へのリンク](#)）

氏名

所属

メールアドレス、内線

雑誌名、
Print ISSN 番号、もしくは Online ISSN 番号
論文題目
共著者名、ヨミ
掲載ページ情報（開始ページ - 終了ページ）
発行年
共著者の許諾情報
ファイル名
原稿情報（著者最終原稿であるかどうか。その他。）

（３）準備したデータを上記フォームにリンクされている図書館で用意した Google 共有フルダーにアップロードする。

（４）メールの送信

arous@lib.ous.ac.jp 宛てに、件名「リポジトリ登録申請入力」、本文「氏名」を送信する。

以上。